**山田科学振興財団　2025年度　研究援助**

**研究計画書**

（研究実施期間：2025年採択日～2027年3月末日）

年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **申 請 者 氏 名** |  | **推　薦　依　頼　先****（学会名または個人名）** |  |
| **研　究　課　題****（日本語）** |  |

※以下、図・カラー可

|  |  |
| --- | --- |
| **１．研究の意義** | **動機、背景、到達目標等を具体的に記入して下さい。** |
|  |

|  |
| --- |
| **２．研究の特色** |
|  |
| **３．研究の進め方** | **具体的に、本研究組織内の研究者相互の関連した研究活動及び既設設備と今回****申し込む研究費が果たす役割が明らかになるように配慮して下さい。また、本研究に****倫理面や法的な配慮が必要な場合は、その対応内容について記載して下さい。** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **４．内外における関連研究の現状** | **特に本研究との関係を具体的に解説してください。** |
|  |

|  |
| --- |
| **５．科研費・その他の研究助成金の受入・応募状況** |
| **本研究と同一又は関連する研究のために、次の（１）～（３）の援助を受け、もしくは受けようとしている場合は、下記の表に記入してください。**1. **科学研究費（文科省、学振）**
2. **他官公庁の委託研究費又は補助金**

**青字は記入例ですので提出の際は削除してください。**1. **他財団その他諸団体の援助金**
 |
| **５-１．取得が決定している研究資金** |
| 研究資金の名称 | 研究課題名 | 研究期間（年度） | 区分代表・分担 |
| 2025年度の配分予定額 / 配分総額 |
| 挑戦的研究（萌芽）科研費基盤（B）○○財団研究助成 | ××に関する検討○○に関する研究△△に関する研究 | 2024年度～2025年度80万円 / 250万円2023年度～2027年度180万円 / 500万円2025年度200万円 / 200万円 | 代表分担代表 |
| **５-２．申請中及び申請予定の研究資金※** |
| 研究資金の名称 | 研究課題名 | 研究期間（年度）　 | 区分代表・分担 |
| 2025年度の配分予定額 / 配分総額 |
| 科研費基盤（A）○○財団研究助成 | ××の解明◇◇に関する研究 | 2025年度～2029年度300万円 / 1200万円2025年度50万円 / 50万円 | 分担代表 |

**※2024年度内に申請中あるいは申請検討中のものを全て記入してください。（2025年7月に再調査を行います。）**

|  |
| --- |
| 承　 　諾 　　書本学 （部） ・研究機関所属の前記申請者が、この研究援助の申し込みをすることを承諾します。 |
| 　　　　　　　　　　年　　　　　　　月　　　　　日 |
| 所属機関長職・氏名 |  | 職印 |

|  |  |
| --- | --- |
| **６．希望援助額とその使途明細** | **各費目を「設備備品費」、「消耗品費」、「その他」の3種類に分類し、それぞれの金額、内訳、使用目的、使用時期等を明確に記して下さい。合計金額が各項目の合計になっているか必ず確認してください。** |
|  |
|

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設備備品費 | 消耗品費 | その他 | 援助希望金額総額 |
| 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **７．申請者の研究環境について** | **下記に該当する場合はチェックをいれてください（複数選択可）。** |
|[ ]  新規課題へのチャレンジのため科研費などほかの研究資金での研究費獲得が困難である |
|[ ]  研究者としての自立や新規研究グループ立上げのための申請である |
|[ ]  教育などの業務のため研究の時間をとりにくいなど、色々な理由で研究費が枯渇して研究継続が難しいなどの状況にある |
|[ ]  是非達成したい研究があるが、年齢、その他の事情のため、研究費獲得が困難な状況である |

|  |  |
| --- | --- |
| **８．関連主要論文リスト** | **最近１０年以内２０篇程度を目安に、リストには、著者名、タイトル、掲載雑誌名、巻、号、掲載ページ、西暦年を、現在から順に発表年次を過去にさかのぼって自由形式で記載してください。****増ページ可。　※本書類に添付する参考論文（３篇まで）がわかるようにしてください。** |
|  |